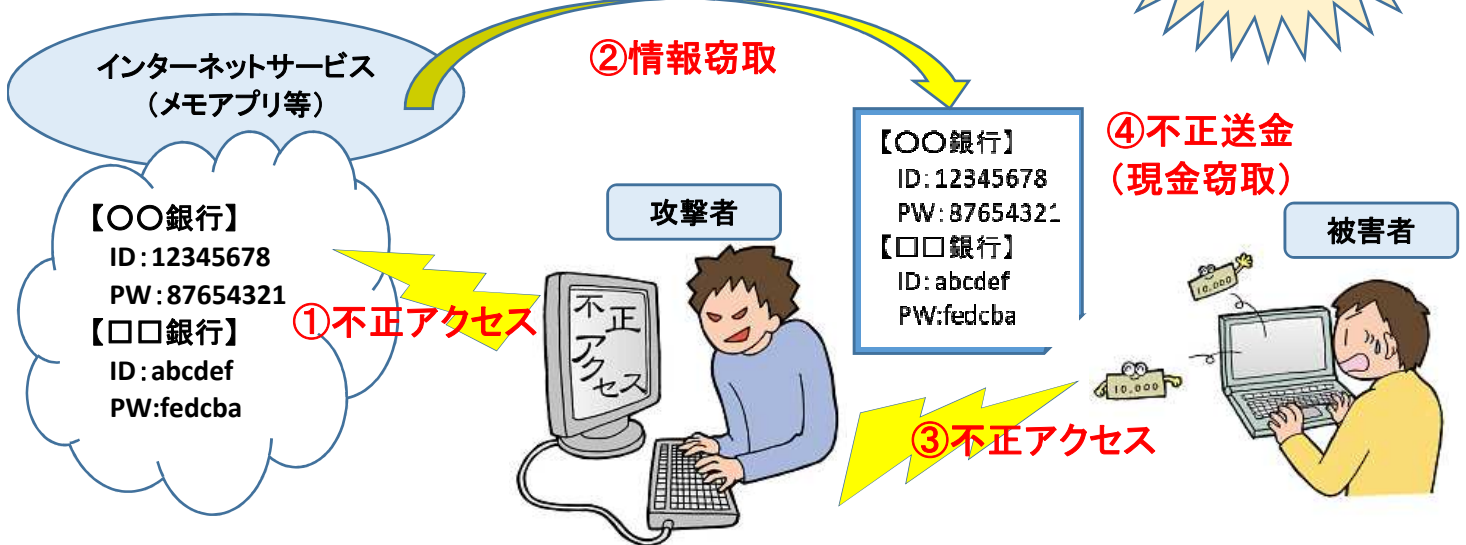
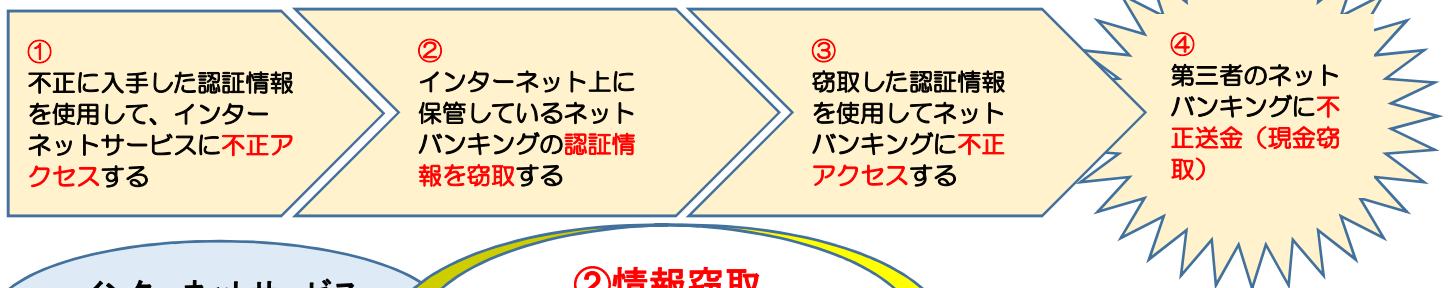


## インターネットサービス上に保管している 認証情報(ID・パスワード)の管理に注意!

本年9月以降、全国的にネットバンキングの不正送金事案が急増しており、フィッシングによるネットバンキングの認証情報(ID・パスワード)を窃取する手口のほか、ネットバンキングの認証情報を保管しているメモアプリ等のインターネットサービスに不正アクセスされて認証情報を窃取され、不正送金の被害に遭う手口も増加しています。

インターネットサービス上で保管されている認証情報が流出する原因の一つとして、『パスワードの使い回し』があり、1つのサービスの認証情報が漏洩した場合、他のサービスにも不正にログインされて、保管している情報が盗み取られ、被害が拡大するおそれがあります。

### 認証情報を窃取して不正送金を行う手口



被害に遭わないためにはパスワードの管理が



- ① 絶対に他人に教えない
- ② 利用サービスごとに設定し使い回しはしない
- ③ 個人情報から推測できない**複雑な文字列**にする



【使用できる文字種(大小英文字、数字、記号)を全て組み合わせて8文字以上】



あなたの会社や団体で研修の一環として、サイバーセキュリティカレッジを開催しませんか？  
小学生から大人まで幅広く対応できます。下記の連絡先にご相談ください。

大分県警察本部生活安全部サイバー犯罪対策課  
サイバーセキュリティ係

Tel:097-536-2131